

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2022年2月15日

事業所名: つくしんぼ園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	25	0	最大36名の園児を暦年齢で3グループにクラス分けして、適切な保育室スペースで活動を行っています。室内遊びは廊下も含めてコーナーづくりし、スペースを確保しています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	25	0	・内容によって、計画的に職員の人数を配置している。 ・配置数だけでなく、保育士としての課題も大きい気がします。日替わりになる非常勤パート職員との情報共有と連携に配慮して保育に支障の無いようにしています。	常勤保育士の確保が困難なため、常勤以外のパート保育職員で補っています。職員のスキルと業務連携がより課題となっています。必要な研修の実施と連携による改善と常勤の増員を継続希望していきたい。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	25	0	・階段等個々の発達状況に応じ、安全に配慮している。 ・本人の持ち物整理の場所がわかりやすく、自分でできるように視覚的な手立てを示し、共通に使用するものは決めた場所に整理整頓しています。	今後も継続します。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	25	0	毎日の掃除と整頓、清潔に加えて施設内のドア、ドアノブやおもちゃのアルコール消毒しています。また、パーテーションを利用して、適切な生活空間を作りをしています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	25	0	・短時間職員も、共通理解を深めるよう工夫しています。 ・毎日全体で反省し次の保育に繋げて、毎月グループ会議と職員会議で月間の反省を行い次月に活かし、年3回総括し、次の保育へと職員全体で検討しています。	今後も継続します。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	25	0	保護者会役員会議を行ない、保護者代表の意向を聞き、職員で検討して相互関係を大切にしています。	今後も継続します。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	25	0	事業所ホームページに掲載し、公表を予定しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	25		法人独自の第三者を交えた評価を行う予定。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	25	0	園内での学習会、検討会に加えて、外部の後援会などに参加しています。	今後も継続します。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	25	0	個々の発達状況を共通理解し、家族とのコミュニケーションを密にとっています。園児ひとり1人の発達を確認して、課題を保育目標に組み入れて児童発達支援計画を作成し、保護者に説明共有しています。	今後も継続します。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	25	0	発達相談員による、発達検査K式と日常生活行動記録を使用しています。	今後も継続します。
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	25	0	発達相談、毎日の園生活をグループ協議して、具体的目標を設定しています。	今後も継続します。
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	25	0	支援計画に基づき、具体的な支援方法をグループ検討して支援しています。	今後も継続します。

適切な支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	25	0	毎日行なう全体の保育反省会や、グループ会議で情報共有し立案しています。	今後も継続します。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	25	0	子どもの発育の願い、又興味・関心に応じ活動プログラムを工夫しています。	今後も継続します。
	16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	/	/		
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	25	0	集団保育活動の中で、ひとりひとりの状況に合わせた個別の活動支援について、計画を作成しています。	今後も継続します。
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	25	0	毎日細かく内容の打ち合わせを行なっています。	今後も継続していきます。
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	25	0	毎日全体の様子、個別の様子等を細かく振り返り、今後に繋げる努力をしています。	今後も継続していきます。
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	25	0	毎日全体で反省会を行なって記録して次の日に繋げ、日々を積み重ねて月単位で、グループ会議、職員会議で検討し、総括で検証した上で改善に取り組んでいます。	今後も継続していきます。
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	25	0	園児の状況に合わせて1か月～6か月に1度モニタリングし、計画の見直しを行なっています。	今後も継続していきます。
	22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	/	/		
	関係機関や保護者との連携関係機関や保	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	25	0	サービス担当者会議は、保護者、行政保健師、発達相談員、支援担当保育士、相談支援員等が参加し、発達状況と計画を確認しています。
24		(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	25	0	橋本市の子ども課、各市町子育て世代包括支援センター等と連携し支援を行なっています。	新型コロナウイルス感染症予防及び許容量がオーバーし、医療受診待ち期間が長く医療連携が困難な状況である。
25		(放課後等デイサービスのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	/	/		
26		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	25	0	居住地の子育て世代包括支援センターや障害福祉・医療機関等と連携して個々の支援を行なっています。	今後も継続していきます。
27		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	25	0	保護者の同意のもと、主治医と連携、連絡体制を取っています。	今後も継続していきます。
28		(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	25	0	転園にあたっては、転園先への体験に同行相談して決定したのち、保護者同意を得て申し送りし、情報共有と相互理解を図っています。	今後も継続していきます。
29		(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	22	0	就学相談支援として、地域小学校・支援学校の保護者見学。支援学校の体験に同行し、各就学先には、支援内容を申し送り情報共有し、就学支援を行なっています。	今後も継続していきます。
30		(放課後等デイサービスのみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	/	/		

保護者との連携	31	(放課後等デイサービスのみの) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	25	0	県内11児童発達支援センターと交流・研修を行ってきました。感染症拡大のため、法人外部との交流回数は減っていますが、必要に応じて、感染状況を検討して、連携しています。	今後も継続していきます。
	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	25	実施できていません。	現状では、市の療育「たんぼぼ園」との交流は例年行なっているが地域の園とは体験以外での交流は行なっていない。新型コロナウイルスが落ち着いた後に交流の方法を検討していきます。
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	25	0	自立支援協議会子ども部会、子ども・子育て会議へは役割を持って積極的に参加しています。	今後も継続します。
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	25	0	日頃の送迎時、電話連絡、又は連絡ノート等を活用して、家庭との連絡を密に伝え合い共通理解するようにしています。	今後も継続していきます。
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	25	0	子育て対応について、具体的な指導、家庭支援を行なっています。	今後も継続していきます。
保護者への説明責任等	37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	25	1	体験入園時と入園説明会時、2回の説明を行なっています。	今後も継続していきます。
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	25	0	1人に付き、年2回発達検査を行い、発達相談に基づいた個別支援計画を説明し、同意を得ています。	今後も継続していきます。
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	25	0	個別には、発達相談・家庭訪問を行い、少人数グループ懇談で、他の保護者とも交流し、日々は連絡ノートや送迎時、電話相談に応じています。	今後も継続していきます。
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	25	0	保護者行事や園行事への保護者参加など保護者同士の連携を大切にしていますが、感染予防の為制限があり、親子保育の休止等、減っていますが、保護者会役員会等、保護者同士の連携を支援しています。	今後も継続していきます。
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	25	0	相談や申し入れがあった場合は、園職員で迅速に対応すると共に、職員間で情報共有し、また、必要に応じて関係機関に連携して対応しています。	今後も継続していきます。
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	25	0	月1回園だよりや5歳児活動ニュースを発行。桃郷通信や、橋本市からの連絡も随時発信しています。	今後も継続していきます。
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	25	0	個人情報の取り扱いには充分注意し、情報提供、写真等には同意を得て実施しています。	今後も継続していきます。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	25	0	児や保護者の状況に応じて、必要に応じて個別に手紙や電話連絡のフォローを行なっています。	今後も継続していきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	25	0	例年行事には地域住民を招待して地域の理解を深めています。今年も同様です。	できるだけ外部より人が入ることを避けていますので、地域の皆様を招待する事ができません。つくしんぼ園の保育の様子や子ども達の理解をいただく為に、文集やお便りで理解を深めていきます。
46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	25	0	毎月想定を変えて、避難訓練を実施しています。	いろいろな想定での避難訓練を実施していくように検討していきます。	
47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	25	0	毎月具体的想定に基づき避難訓練を実施しています。	いろいろな想定での避難訓練を実施していくように検討していきます。	

非常時等の対応	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	25	0	入園書類の医師意見書で状況確認し、必要に応じて医師連絡を行っています。	今後も継続していきます。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	25	0	入園書類や面談で状況を把握し、給食献立表で園と保護者の双方が確認して対応しています。	今後も継続していきます。
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	25	0	毎日の反省で報告し、事故報告して、総括時に再度取り上げて共有しています。	実際の反省会やケース検討会では事例検討している他、事故報告書の提出で終了となっています。今後検討していく必要があります。
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	25	0	年3回虐待チェックシートで確認実施している。自分を振り返る機会となり、早期に相談し、研修と合わせて予防していきます。	今後も継続していきます。
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	10	9	どのような場合も、拘束は行なわない。(18)	組織的に決定し、虐待防止マニュアルに記載しているが、児童発達支援計画に記載はしていない。保護者に説明して行きたい。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:2022年2月15日

事業所名: つくしんぼ園

保護者等数(児童数) 35(36) 回収数 35 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	34	1	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	34	0	0	1	・クラス関係なく先生方が子どものことを理解されていて、ダメなところはしっかり怒ってくれているのが良いです。	指導表現には配慮しつつ、今後も継続します。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	35	0	0	0		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	35	0	0	0	・先生達が降園後、掃除してるのをみかけていて、感謝しています。	今後も継続し、快適な生活環境の保持に努めて行きます。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画が作成されているか	35	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	33	2	0	0		
	⑦	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	34	0	0	1	・うちの子はそんなに重度ではないと思うので、そういったお子様と支援計画は違うとも思うので答えづらい項目です。個人的には計画に沿って良くみていただいていると思います。	・児童発達支援計画の説明は個別に実施していますが、より、保育と繋げた丁寧な説明を行なっていきます。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	34	1	0	2		
	⑨	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	13	6	7	9	・5歳児のみ他園との交流がある。 ・コロナの為、活動出来ないのが今後機会があれば嬉しい。 ・コロナで難しいだろうけど、あればまたこどもにもいい刺激になるのかと思います。 ・コロナが落ち着いたら交流してみたい。 ・今まで全くないように思いますが、何か理由があるのでしょうか。	地域のこども園との交流は、転園を検討しての体験等以外は実施出来ていません。感染症予防を行いながら交流できる方法を検討していきたい。
保護者への説明	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	33	1	0	1	・初めての頃はわからなかった。	・体験時と入園説明会で説明していますが、初めての方にもわかりやすい説明を心がけて行きます。
	⑪	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	35	2	0	0		個別支援計画は面談で説明して了解いただいているのですが、できるだけ丁寧に具体的に説明していきたいとかがえます。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	31	3	0	1		日常の家庭生活での対応について、園内での具体的な対応方法や結果をノートや電話、送迎時や面談、保護者教室の機会を使って伝える方法をとっていますが、さらに工夫して丁寧に説明していきたい。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていくか	34	0	0	1	・連絡ノートは書いている人と書いていない人の違いがわかりません。	ノートや電話、送迎時、及び発達相談や懇談等様々な機会を通じて情報共有を行っていますが、より、質問しやすく、話したいと思える環境づくりを行なっていきます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	31	2	0	2	・すみません、あまり保護者教室に参加出来ていないため、わからないです。	保護者教室以外でも、様々な機会を捉えて、また、必要に応じて丁寧に子育て支援を行なっていきます。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	33	1	0	1		保護者会活動はラインで連絡が主流になりつつありますが、全員連絡が可能な状況にはなっていないことから、紙ベースでのお知らせをノートにはさんだりと工夫していただいています。常に連携して活動支援を行なっていきます。

等	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	34	0	0	1	ノートや電話や送迎時、発達相談や懇談等様々な機会を通じて相談を把握して、保育士、発達相談員、保健師が対応していますが、より、質問しやすく、また、話したいと思える時に対応できるように体制づくりしていきます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	33	0	0	2	連絡ノートや電話だけでなく、いつでも意思疎通できているので安心と感じていただけるように、親子保育や教室等の来園の機会を大切に、丁寧に情報伝達していくように工夫します。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	31	1	1	2	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	30	4	1	0	・他の保護者が、園や先生の情報を知っていたりする。(先生からなのかわかりませんが) ・個人情報の取り扱いについては、職員間でも常に再確認しながら、注意を払っています。個人情報の流出はあってはならないことなので、さらに注意を払って行きます。
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	31	1	0	3	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	0	0	5	毎月のお便りに避難訓練の予定をお知らせしていますが、十分ではなかったと考えられます。お知らせする方法を検討し、丁寧に伝えていきたいと考えています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	34	1	0	0	・とても楽しそうです。 ・楽しく安心して通園しています。 ・特定の添乗員さんの日のみ嫌がる。 ・疲れているときや園よりしたいことがあるときは少し行き渋りがあるが、楽しんで行っている。 朝の準備に時間がかり、スムーズに通園できない時も、園に入るとキラキラと楽しんで活動している姿を、知っていただく工夫をしていきます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	34	1	0	0	・今年で最後です。色々相談にのっていただいたりすごく満足しています。ありがとうございます。 ・何か起きる毎に園の対応に感謝しています。 ・満足です ・基本的に満足しています。ただ、サービス時間がもう少し長くないと、一般的な共働きの家庭では、入所する前に療育を受ける事自体を諦めてしまうのではないかと思います。保育士さんの給料をきちんとお支払いしないとダメなので、一部有料とか、市と話し合いとか、必要なかと思えます。子どもが入所するまで福祉のことを全然知らなかったけど、人口の少ない自治体で予算を割りとか、事業所まかせでない支援を考えないと行けないと思いました。 利用者全員が支援に大満足と感じていただけるように、園の運営を評価反省して日常と年間の総括を行ない改善を重ねます。また、希望の全園児が通園できるように、市町と共に検討をしていきます。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援・放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。